

(3) 生活習慣の確立

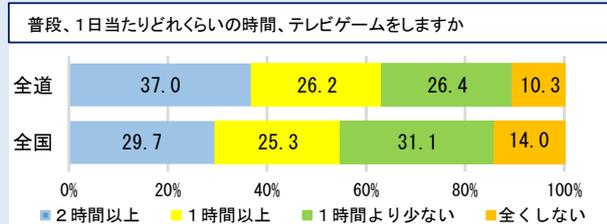
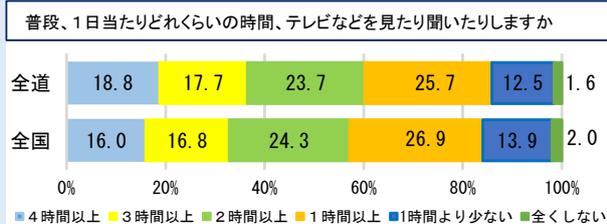
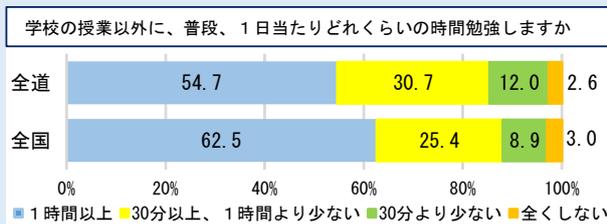
子どもたちの望ましい生活習慣の確立に向けて

平成28年度の基本的な生活習慣や学習時間等に関する質問紙調査の結果

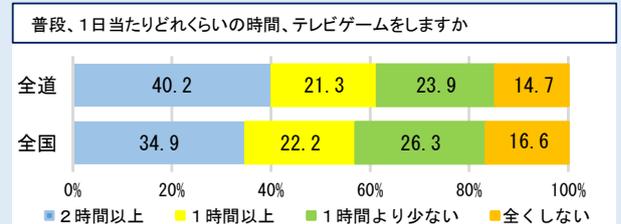
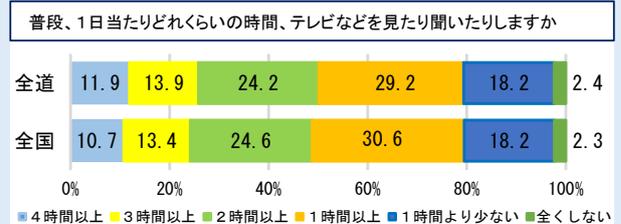
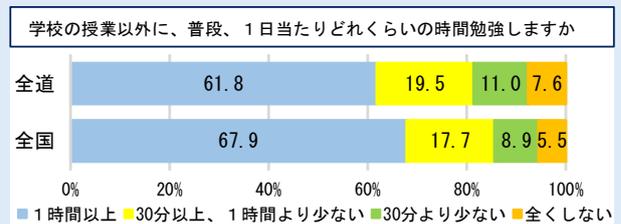
北海道の子どもたちの生活習慣や学習時間の状況は、改善してきているものの、全国と比較すると、次のような課題が見られます。

- ◆ 1日当たりの勉強時間が短い。
- ◆ テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間が長い。
- ◆ テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間が長い。

小学生の状況



中学生の状況

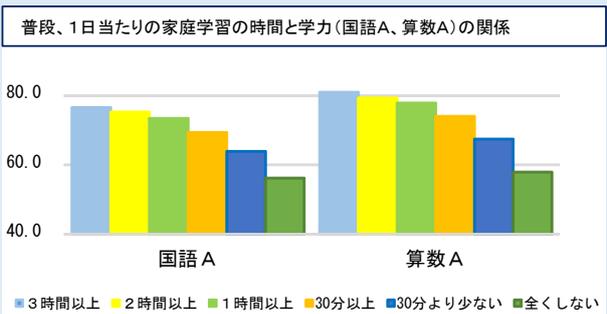


※「その他」・「無回答」などの回答を除いているため、合計が100%にならない場合があります。

平成28年度の学習時間等に関する質問紙調査と学力の関係（クロス分析）

北海道の子どもたちの学習時間と学力の関係は、家庭学習の時間が長いほど、学力が高い傾向が見られます。

小学生の状況



中学生の状況

